



よこはま市工連

Yokohama Shikouren

No.85



区の花:都筑区(サクラソウ)



区の花:青葉区(梨)



区の花:港南区(ササユリ)

(「区の花」写真提供(梨を除く):公益財団法人 横浜市緑の協会)

目次

新年のごあいさつ	1
市工連賀詞交歓会を開催	2
写真で綴る令和3年(2021年)	3
地域工業会 事務局訪問	6
地域工業会だより	7
市工連からのお知らせ	16
横浜市シルバー人材センターを活用してみませんか?	17
協賛企業広告	18

発刊日: 令和4年1月31日

編集・発行: 一般社団法人横浜市工業会連合会

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階

TEL. 045-671-7051 FAX. 045-671-7321

URL: <http://www.y-shikouren.or.jp/>

デザイン・印刷: 有限会社双葉印刷所



新年のごあいさつ

一般社団法人 横浜市工業会連合会

会長 榎本 英雄

令和4年の年頭に当たり謹んでご挨拶を申し上げます。

一昨年(2022年)の2月にダイヤモンドプリンセス号で新型コロナウイルス感染者が発生しましたが、その時はちょうどテクニカルショウヨコハマの開会式があり、私も遠くに船を見ながら「大変だなー」と他人事とっていました。

昨年(2023年)の1月には緊急事態宣言が出され、その後ワクチン接種が始まり、その中で当連合会においても、神奈川工業会・鶴見区工業会・港南区工業会が共同で職域接種を行い、横浜市金沢団地協同組合、横浜金沢産業連絡協議会でも職域接種を行いました。

このような状況の中、東京オリンピック・パラリンピックが無観客で開催され、多くの日本人アスリートが大活躍したことは喜ばしい限りでした。

一方横浜市では、8月の市長選で林市長に代わって若い山中市長が誕生し、市工連としても大いに期待したいところであります。

政権も1年で菅政権から岸田政権に代わり、衆議院選挙では日本維新の会の大躍進、野党の第一党の党首も代わり、大きな時代の変化を感じさせる1年でもありました。

経済に目を向けると、インバウンドで成長してきた観光業界もコロナで大きな打撃を受け、工業界も半導体の不足で自動車をはじめとして、我々中小企業も大きな被害を受けていますが、泣き言を言っても仕方ありません。

私が社員に言う言葉は「倒産する経営者は責任他人論」、「成功する経営者は責任自分論」です。私は常々、会社とはがった会社でなければいけないと言っています。モノづくりですから「独自の技術で勝負できる会社になりたいねえ」と幹部に言っています。

温暖化対策、少子化対策、安全保障対策、エネルギー対策など問題は山積みですが、大企業にはない創意工夫で乗り切っていきたいものです。

皆様にとって、今年1年が素晴らしい年であることを祈念して挨拶といたします。



令和4年の年頭にあって

一般社団法人 横浜市工業会連合会 名誉会長

横浜市長 山中竹春

あけましておめでとうございます。横浜市工業会連合会の皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

市民の皆様の命と暮らしを守りながら、横浜経済を回復する。今年もその決意で、ワクチンの円滑な3回目接種など新型コロナウイルス対策に力を尽くし、市民・事業者の皆様をしっかりとお支えしていきます。皆様の声を丁寧に伺い、お一人おひとりに寄り添った政策を更に充実させ、デジタル化や防災・減災対策、都市基盤整備を推進し、国際園芸博覧会の準備も進めていきます。

アフターコロナでの更なる飛躍を目指し、国際会議の誘致や観光振興、スタートアップの成長支援にも力を注ぎます。山下ふ頭の再開発に向けた新たな事業計画の策定も進め、横浜の活力の創出につなげます。

多くの皆様に「住みたい、住み続けたい」と思っただけの横浜、事業者の皆様から選ばれる横浜を創っていくため、本年も、誠心誠意、市政運営に力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

市工連賀詞交歓会を開催

令和4年1月6日(木)午後4時からホテルメルパルク横浜において、市工連賀詞交歓会が開催されました。賀詞交歓会では、榎本会長の挨拶に続いて、名誉会長である山中横浜市長から、中小企業や市工連に対する応援メッセージをいただきました。

来賓である清水市会議長の挨拶の後、「すぐれたアイデア提案者」表彰式が行われました。

今年はコロナウイルス感染防止策をとりながら、役員及び委員会委員のみを対象とし、短時間での開催としましたが、新年の顔合わせの場を設けることができました。ご出席いただき、ありがとうございました。

第38回「すぐれたアイデア提案者表彰」被表彰者 (企業名 50 音順・敬称略)

企業名	氏名	アイデアの名称
海洋電子工業株式会社	池田 昌弘	リモートログインのマクロ化
	松本 拓也	情報収集用 R O V (水中ロボット) 航走体推進装置回転方向表の作成
竹澤工業株式会社	高橋 直美	消耗品の削減、工具の再生・再利用による経費削減
	櫻井 拓矢	
株式会社吉岡精工	大野 恭平	IoT 機械稼働データ見える化による生産工数と電力量の削減



星崎経済局長、榎本市工連会長と被表彰者の皆様



写真で綴る令和3年(2021年)

テクニカルショウヨコハマ2021 2月15日～26日 (オンライン開催)

出展規模 592社・団体
577ページ

今回は、オンライン上に、新たな働き方や生活スタイルを提案する「ニュー Working・Life スタイル」ゾーンを設置するとともに、ロボット、AI・IoT、加工技術、機器・装置・製品、研究開発、ビジネス支援の7つのゾーンと団体出展コーナーを設置しました。



新入社員フォローアップ研修 2月19日 (横浜産貿ホール)

参加企業 2社
参加者 3名

入社後を振り返り、自分の仕事の進め方を再認識するとともに、自分の強みや課題を客観的に認識し、前向きなマインドを構築するとともに他社の同年代の人たちと交流することを目的に開催しました。



新入社員合同研修 4月15日～16日 (帆船日本丸)

参加企業 8社
参加者 34名

今年で34回目となる新入社員合同研修を、帆船日本丸及び同訓練センターで開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日本丸での宿泊体験はなく、2日間通っていただく研修となりました。

グループワークや日本丸での訓練を通じて、チャレンジ精神や協調性などを養いました。



学校と企業の就職に関する懇談会 6月15日 (横浜産貿ホール)

参加企業 49社49名

参加校 17校23名

神奈川県内の高校生等の地元中小企業への就職を促進するため、学校の就職指導担当者と企業との懇談会を横浜市とハローワーク(横浜・港北・戸塚)との共催で開催しました。今年も、学校と企業から懇談希望相手をお聞きし、あらかじめ組合わせを決めて、各校のブースを企業が訪れる形で行い、参加の皆様から好評でした。



理事会・定時総会 6月22日 (メルパルク横浜)

事業報告、決算報告、理事の選任等が審議され承認されました。



榎本会長



加藤副会長



黒田副会長



寺嶋副会長



稲村副会長



松村副会長



桐ヶ谷理事



横山理事



栗原理事



長谷川理事



秋本 横浜北工業会会長



加藤理事



藤澤理事



星崎理事



猪鼻監事

横浜市へ予算要望書提出 10月26日（市庁舎）

榎本市工連会長のほか、各地域工業会の会長など代表者で市庁舎を訪問し、31階のレセプションルームで、中小企業の現状

と課題について協議を重ね取りまとめた「令和4年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」を山中横浜市長に提出しました。



出前講座・工場見学 11月4日

【協力企業】日本貿易印刷株式会社

参加校 神奈川県立翠嵐高等学校（定時制）

1年生他 29名

戸塚泉栄工業会会員の日本貿易印刷株式会社では、伊藤社長や、先輩卒業生からの講話を聴いた後、4つの班に分かれて工場や倉庫を見学させていただきました。



出前講座・工場見学 11月17日

【協力企業】田村工業株式会社／株式会社甲斐田製作所

参加校 神奈川県立東部総合職業技術校

技術校生他 38名

鶴見区工業会会員の田村工業株式会社の田村社長には、学校で「日本の産業を陰で支える金属熱処理加工について」講話していただき、その後、マイクロバスで工場に移動し工場を見学させていただきました。



地域工業会 事務局訪問

■みなと工業会

みなと工業会はJR 関内駅北口・南口より徒歩3分、横浜市営地下鉄関内駅出口1より道を挟んで正面、横浜信用金庫本店隣のアネックスビル8階にあります。



みなと工業会は中区・西区を中心に製造業、建設業、サービス業など約100社から構成されており、今年38周年を迎えます。中でも毎月多彩なゲストを招いて開かれる朝食会は、昨年11月には340回を迎え、経営者の方々の情報共有や研鑽の場となっています。

会長は株式会社加藤組鉄工所の代表取締役会長である加藤卓郎さん、事務局長は今年で18年目を迎えるベテランの菊地邑允さん。(下の写真)



菊地さんの話によると「ユニークで経営にお役に立つ工業会」をコンセプト

に日々活動をしているとのこと。また会員の事業への参加率が80%以上で、案内・連絡はペーパーレス（メール連絡）で行われ、長引くWithコロナを意識し、会員の皆様に日々役立つ情報の提供を心掛けていらっしゃるご様子を感じられました。

■南事業会

南事業会は横浜市営地下鉄吉野町駅出口2の横にある横浜信用金庫 吉野町支店の3階にあります。



南事業会は南区を中心に比較的小規模な企業が多く、また住工混在の激しい地域で活動しています。そのため一企業では、対応が困難な企業経営に関する諸問題を組織の力で解決していくことを大きな目的としています。令和3年度で創立40周年を迎え、会長は昨年就任された株式会社エステックの会長である横山敦子さん、事務局長は今年で10年目を迎える山下逸重さんです。

山下さんの話によると、「現在会員は70社で、自社の利益に繋がらないと継続が難しく退会する会員が多いことが課題です。またコロナ禍で行政関係のイベントがすべて中止となったため、会員の交流が無くなり、会員の交流の場を作る必要があります。その中で広報誌の発行なども必要な活動のひとつです。今年は1年遅れとなりますが、40周年の記念式典を是非開催したい。」と話されていました。



写真は山下さん。とても陽当たり良い事務所でした。



寺嶋会長

鶴見区工業会

(鶴見区)



長嶺事務局長

令和3年4月以降の取組事業は、次のとおりです。
5月の「通常総会」は、コロナ対応の関係でホテルでの開催を断念し、書面開催で実施しました。

6 / 3 (木) [令和3年度定期健康診断]

鶴見青色会館を会場に実施、受診者は45人(7社)でした。なお、今年度、新規オプション検査として金属アーク溶接等に関わる作業の従事者への健診を実施、受診者23人でした。

9 / 17 (金) 「鶴見区長へ要望書提出」

寺嶋会長・和田副会長から森 鶴見区長へ、産業振興に関わる要望書を提出しました。



11 / 2 (火) 「第39回ボウリング大会」



11 / 17 (水) 「令和3年度 日帰り研修」



(大規模改修工事中の「横浜みなとみらいホール」)



(「ニュースパーク」)

(懇親会「横浜ベイホテル東急」)

◆ 会員情報交換 ◆

点検記録をデジタル化 誤検針を減らします

設備点検支援システム
moni-meter

手書きの運用は誤検針の原因にも

カメラを撮影して、点検記録をデジタル化

作業負担軽減 ペーパーレス 現場の意識改革 DX・SDGs

ビルの空調・電気設備、工場生産設備等
さまざまなアナログメーターの点検作業に

詳しくはウェブサイトをご覧ください！

株式会社ジェイエスピー
横浜市西区高島 2-6-32
横浜東口ウイズポートビル 11F
TEL : 045-444-3470
E-mail : moni-meter@jispnet.co.jp

JSP
JSP Engineering

PRINTING HOUSE
FUTABA

看板等も施工いたします

神奈川県屋外広告業登録 第1970号
横浜市特例屋外広告業届出 第2471号

有限会社 双葉印刷所

〒236-0002
横浜市金沢区鳥浜町2-13
TEL 045-353-8531
FAX 045-353-8534
www.futaba-printing.co.jp

印刷 デザイン製作

3Dスキャニング
モデリング

屋外広告物
デザイン施工

DM発送代行

つなぐ 金沢区活性化委員会 地域貢献企業



桐ヶ谷会長

神奈川工業会

(神奈川区)



江藤事務局長

<職域接種を9/18・19、10/16・17に実施>



【朝礼】

1回目の目標は、2日間で1,300人



○小山実行委員：三工業会・異業種・多世代で協力して事業を完遂できたことは、事業の結果以上に神奈川工業会にとって有意義な経験となりました。

○港南区工業会稲村会長：当工業会からは約130人が参加しました。当初感じていた不安は事前準備とスタッフの素晴らしい連携により払拭されました。ご尽力された皆様お疲れ様でした。



【開始前】

見事な整列
参加者の皆様のご協力
に感謝！

お待たせしないを
第一に対応！



【受付】

参加者の皆様に安心を提供！



【ご案内】

○平出実行委員：

単独では実現が難しい職域接種ですが、会員企業の熱意と知恵が集まり、会員等関係者の皆様に貢献できました。



【丁寧な説明】



【予診表と接種券
本人確認の実施】



【問診】



【接種】



【接種】



【桐ヶ谷会長】

○桐ヶ谷会長謝辞：4日間で延べ2,581人がコロナワクチンを接種し、世の中に貢献することができました。当工業会実行委員・鶴見区工業会・港南区工業会の皆様のご協力とお力添えに、心から感謝申し上げます。



【1回目接種目標達成】



加藤会長

みなと工業会

(西区・中区)



菊地事務局長

【第334回朝食会】4月20日(火) 39名

ゲストに経済局ものづくり支援課 瀧澤恭和課長をお迎えして「横浜市令和3年度の予算の概要と経済局重点施策について」と題して、感染対策を確り講じて開催いたしました。



【第335回朝食会】5月18日(火) 41名

マスクなど連日とりあげられております、SDGsについて「SDGsを学ぶ～SDGsの取組の必要性と実践企業実例について～」と題してヨコハマSDGsデザインセンター・環境コーディネーター河野有吾氏をゲストにSDGsについて学びました。

【第336回朝食会】6月15日(火) 36名

「最近の労働法関係、今、経営者が認識すべき事項について」と題して、社会保険労務士法人マーシャル・コンサルティング代表、上岡由美子氏をゲストに、最近改定された労働法を中心に教授いただきました。



【第337回朝食会】7月20日(火) 36名

横浜イノベーションIRについて」横浜市都市整備局IR推進室IR推進部担当部長、小野哲也氏をゲストに、IR計画について、客観的な立場から研鑽いたしました。

【経済局との意見交換】7月27日(火) 13名

中小企業振興策などについて、市庁舎29階NO.4会議室において、経済局より、瀧澤恭和ものづくり支援課長他3名、当会より、加藤卓郎会長、他8名、計13名の出席で開催、当会より9項目を提起し、意見交換を行いました。



【納涼セミナー】8月3日(火) 43名

「はやぶさ-II」の現場総責任者で、宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所副所長、藤本正樹氏をゲストに「外部の評価では完璧だったとされる『はやぶさ2』の現場では何をしていたのか」と題して開催。小惑星着地等、現場の生々しい模様等を伺いました。



【第338回朝食会】9月21日(火) 33名

最近災害も多発していることから、「横浜市の防災計画と企業が講ずべき対策について」と題して横浜市総務局危機管理室防災企画課担当係長 吉田哲朗氏をゲストに開催いたしました。

【第339回朝食会】10月19日(火) 36名

「神奈川県内景気の現状と当面の見通等について」と題して(株)浜銀総合研究所特任研究員、八木正幸氏をゲストに開催いたしました。

【第340回朝食会】11月16日(火) 38名

経営にとっても脱炭素化は、今後の経営活動の課題となることから「2050年カーボンニュートラル実現に向けた日産の挑戦」と題して、日産自動車(株)渉外部課長 VICTORIA CHIU 氏をゲストに開催いたしました。



【経営者セミナー】12月8日(水) 47名

今年度は横浜市出身の作家、山崎洋子氏をゲストに「横濱を騒がせた大スキャンダル～大商人と毒婦」と題して講演いただき、年の瀬のひと時で1年の疲れを癒やしました。





横山会長

南事業会

(南区)



山下事務局長

南事業会（工業会）発足 40 年を迎えた今年度、何もできずにこの 2 年がたとうとしております。

会員の皆様、そして地元・地域のために活動をしたと思ってスタートしたのですが、会合で集まることすらままならぬ状況下でした。

ある会員さんから昨年 4 月退会届が届きました。まさかこの企業さんかと思ひ何とか説得し、もう 1 年思いとどまっていただきました。私たちのすべきことはと初心に戻り「思い立ったら即実行」「失敗をおそれない」をモットーに後半戦に望みたいと思います。

次年度の活動として

A E D 講習会

ボウリング大会

地元 Y 高の元野球部監督古屋文雄先生をお招きしての講演会

会員各社の会社案内誌の発行

会員企業によるセミナー

音楽会 ♪ etc.



総会



祝創立40周年

記念祝賀会

令和 4 年 5 月 24 日（火）

ホテルプラム



横山新会長

会員数 80 社の小さな組織ですが 遅ればせながら次年度は創立 41 年目にあたり先輩企業の皆様をご招待し、南区の特質アットホームな雰囲気で当会の歴史を振り返ってみたいと思います。

恒例の「桜まつり」・「南まつり」の開催も危ぶまれる状況ではございますが、今後も地域貢献も果たしながら事業会活動に邁進したいと考えております。

◆ 会員情報交換 ◆



株式会社 マック

〒232-0014 神奈川県横浜市南区吉野町2-4-2
TEL 045-315-2120 / FAX 045-315-2203



港南区工業会

(港南区)



【令和3年新年賀詞交歓会】 1月26日に規模を縮小しての開催を予定していましたが、緊急事態宣言に伴い止む無く中止といたしました。

【第40回通常総会】 5月20日開催に向け準備を進めていましたが、まん延防止等重点措置が延長され、会場の都合により書面開催といたしました。

【三工業会合同コロナワクチン職域接種】 神奈川工業会・鶴見区工業会・港南区工業会合同のコロナワクチン職域接種を、9月18日・19日、10月16日・17日の4日間、神奈川県歯科医師会にて実施いたしました。

【ゴルフコンペ】 懇親会は行わず、2月、4月、8月と3回開催いたしました。

【定例理事会】 マスクの着用・ソーシャルディスタンスを確保し理事会を開催いたしました。

【こうなん子どもゆめワールド】 11月6日(土)

港南区ひまわり交流会の活動として、稲村会長、岩谷部長、成澤部長が参加いたしました。



【自然を楽しむ会】 ～早川・片浦ウォーキング～ 12月4日(土) 9名参加 久しぶりの開催でしたが、少し足をのばして小田原の地を散策しました。お天気も良く、気持ちのいい1日となりました。



横浜西部工業会

(保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)



☆令和3年度工業団体役員・優良工業従事者表彰式



出口保土ヶ谷区長

5月19日(水)、予定していた総会は書面開催となりましたが、ホテルキャメロットジャパンにおいて、主催者である栗原敏郎横浜西部工業会会長及び出口洋一保土ヶ谷区長をお招きし、令和3

年度工業団体役員・優良工業従事者表彰式が行われ、17名が表彰されました。



出口保土ヶ谷区長及び栗原会長から表彰状を授与



表彰式集合写真

☆令和3年度通常総会の書面開催について

送付した総会の資料に基づき、期限まで書面表決をお願いしておりましたが、結果として過半数を超える会員から賛成の同意をいただきました。どうもありがとうございました。



長谷川会長

磯子事業会

(磯子区)



斉藤事務局長

【磯子区役所との意見交換会】

約2年間集まって顔合わせができずにおりましたので、新型コロナウイルスの感染者数が落ち着いた頃合いで、会員の皆様にお集まりいただき、また、猪俣磯子区長をはじめ副区長・保健福祉センター長・各部署から担当課長のご出席いただき「磯子区役所との行政意見交換会」を開催いたしました。

磯子事業会と磯子区役所は「地域活性化に関する包括連携協定」を平成29年10月に締結して様々な事業をともに取り組んでいます。

改めて「地域活性化に関する包括連携協定」の説明を聞いて地域貢献活動への思いを強くいたしました。

また、「第4期磯子区地域福祉保健計画」（愛称：スイッチON 磯子）の説明も聞いて、当会として今後どのような参加、協力ができるか考えていければと思います。閉会后、名刺交換の時間を設けてご挨拶をいたしました。



会長挨拶



名刺交換



磯子区役所事業説明



沼田会長

一般社団法人 横浜金沢産業連絡協議会

(金沢区)



木村事務局長

P I Aフェスタ 2021 開催報告

P I Aフェスタ開催の主眼は、金沢産業団地企業と地元機関、行政機関等との交流、今日までの安全操業への感謝と今後の安全・事業繁栄を祈念する「産業振興祭」を中心に実施し、相互の親睦や連携を深め、団地の活性化に寄与するべく、毎年10月～11月頃の金曜・土曜日の2日間開催しています。過去22回開催されていましたが、近年は2019年の台風被害、2020年の新型コロナウイルス感染症の影響により、中止されていました。今期もコロナウイルスの猛威は継続しているものの、ワクチン接種も進み、感染者数の減少状況を踏まえ、通常とは大分異なるコンパクトな内容で令和3年11月5日（金）の1日のみ「P I Aフェスタ 2021」を開催いたしました。

今回のP I Aフェスタ 2021開催の目的のひとつとして、台風災害からの復興と今後の安全・事業

繁栄、医療従事者への感謝を祈念した事業（神事）、また産業団地企業がコロナ禍においても、個々の企業が将来を見据えた活発な事業活動が行えることを目指しました。

新規事業展開・新商品等の発表の場（P I Aビジネスグランプリ）を開催、また金沢産業団地企業の製品等の即売会を併催、また今回開催の締めとして災害復興と安全操業・繁栄、医療従事者への感謝を祈念（意図）する打ち上げ花火（初となります）を実施するなど、産業団地企業の更なる発展支援と感謝、地域住民とのふれ合いの場といった内容で実施しました。

追伸：P I Aフェスタ 2021開催に際し、多大なるご支援・ご尽力を賜りました関係機関及び関係企業等の方々に、この紙面をお借りして御礼申し上げます。



横浜市金沢団地協同組合

(金沢区)



●「健康経営」の取り組み

健康経営の取組みの一環として、組合予防接種を企画・実施しております。

【新型コロナウイルスワクチン職域接種】

2021（令和3）年6月21日から「職域接種」が開始されたことに伴い、組合では6月24日に厚生労働省へ職域接種申請をし、途中中断がありましたが、ようやく8月20日に申請が受理され、令和3年9月6日から11月1日までの期間の16日間で、74社1,000人に対して新型コロナウイルスワクチン職域接種を、（公財）神奈川県予防医学協会集団検診センターで実施しました。

各企業の担当者と連携し、操業に影響を与えないように計画されたスケジュールに沿って1日150人ずつ、各社の従業員に円滑にワクチン接種することができました。



予防医学協会集団検診センター
職域接種会場

【インフルエンザ予防接種】

新型コロナウイルスワクチン職域接種に続き、12月3日、7日の2日間で21社290人に対してインフルエンザ予防接種を予防医学協会集団検診センターで実施しました。

「LINKAI横浜金沢ウェルネスセンター」の運営母体である（公財）神奈川県予防医学協会の協力を得て2018（平成30）年から組合インフルエンザ集団予防接種を実施しておりますが、毎年多くの企業に参加していただき「健康経営」を推進しています。

●交通問題の改善活動

組合では、工業団地の操業環境に影響を及ぼす交通問題について、行政及び関連企業と対策を検討する会議を開催しております。

近隣の土地利用の転換が顕著となり、大型商業施設や巨大物流施設が進出し、交通網の整備と相まって、国道357号線及び鳥浜十字路の渋滞が今後ますます悪化すると予想されるようになりました。

国道357号線の交通渋滞は、金沢臨海部全体の操業環境に極めて支障を及ぼすことから、2019（令和元年）から市会議員、国会議員の協力を得て、行政、関係企業及び地域と連携し積極的な活動を実施しました。

2021（令和3）年1月に横浜市から国土交通省関東地方整備局へ「一般国道357号線の交通環境改善」に関する要望書が提出され、同年3月には平成3年度新規事業として「国道357号線・鳥浜町交差点改善」が決定され、渋滞解消への足掛かりを得ることができました。





一般社団法人 横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)



With コロナを意識した事業推進 【令和3年度事業の推進】

新型コロナの感染拡大は、従来の生活様式や働き方を一気に多様化させ、また国際的なSDGsへの取り組みなどの社会意識も経営に大きな影響を与え、企業間の情報交換・交流の機会の必要性が高まっておりますので、With コロナを意識しながら事業を進めています。

【ランチョンミーティング】

※参加者全員マスク、並列座席2人掛け、入室時検温及びアルコール消毒、マイクは発言ごとにアルコール消毒、食事なし13:30開始、会費@500円

- 4月：「中小企業の支援策と活用を考える」(25名)
- 5月：「確定拠出年金を学ぶ」(6名)
- 6月：「障害のある方の自立支援を学ぶ」(13名)
- 7月：「コロナ禍の大廃業時代を生き抜く」(9名)
- 8・9・10月：中止

11月：「コロナ禍のZoom MeetingなどのWEB会議の開催方法及び営業活動等の活用を学ぶ」(13名)



(今後の予定)

- ・令和4年2月「4月施行のパワハラ防止法を学ぶ」
- ・3月：「東アジア・インド・台湾などの経済情勢」

【WEBセミナーの実施】(北工HPにバナー)

※講師：経営コンサルタント 小池 浩二氏

- (1) 経営者向け：「継承の軸足」
- (2) 中堅管理職向け：「プレマネ」
- (3) 一般職員向け：「基礎力アップ」の3コース
各コース月に3講座更新、1回あたり5～7分



戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)



令和3年度インフルエンザ予防接種実施報告

平成28年度に会員企業へのサービス事業の一環として取り組みをスタートした「インフルエンザ予防接種」を今年度も企業訪問及び戸塚会場で実施しました。



スタート当初は14企業286名の接種人員でしたが、今年度は企業接種19企業2,029名、会場接種97名の合計2,126名の皆さんに接種することができました。



第1回懇親ゴルフコンペ開催報告

2021年11月11日(木)工業会行事として初めて企画のゴルフコンペを、芙蓉カントリー倶楽部にて総勢4組15名の参加により開催しました。

当日は秋晴れの絶好のゴルフ日和となり、黒田会長、金子副会長の挨拶を頂き、会員同士の懇親を深め、腕を競いながら楽しい一日を過ごすことができました。今回は初めての試みでしたが、表彰式では、会員同士の懇親を深めるために、年2回の開催を企画しようとの声もあがり、無事終了いたしました。





横浜青年経営者会

定例会1 令和3年10月20日(月)

「知って得する青経会ナインショ話」

コロナウイルスの影響が残る中ではありましたが、コロナ禍でもできる事を探し、行っていくという思いで会員企業の経験談を活かし、第1部「補助金をどうやったら獲得できるか！際どい話から活用術までセリフ無し生討論！」、第2部「実力経営者が語る！若手採用、外国人雇用、高齢者雇用、人事評価、離職など上手い話から苦い思い出話」の2部構成で行い感染症対策実施の元、実地37名 WEB5名 合計42名で行いました。



「青経会ちゃんねる」の開設 (YouTube)

気軽な情報発信ツールとして、会の運営情報、会員企業・会員個人の近況報告や告知情報、会員の趣味などを発信し、また、現在リアルでの情報交換が難しい状況や、定例会などでは交流しきれない部分や、新しく会員になったが会についてまだ良くわからない方などに、チャンネルを通じて青経会や会員企業、会員個人をより理解していただきたく開設しました。是非、YouTubeで「青経会ちゃんねる」を検索してみてください。



青経会ちゃんねる QR コード

◆ 会員情報交換 ◆

超再生®

最高の技術提供はあたり前 あたり前を忘れず...

私達は、お客様より感謝の言葉を頂き、その言葉を
原動力としプラスアルファのサービスを提供いたします。

- 工作機械のオーバーホール、レトロフィット(改造)
- 専用機及び治具の設計・製作
- 部分改造、部分修理、定期メンテナンス(精度測定)
- 制御用ソフトウェア、移設工事、技術者派遣

そして ロボットエンジニアリング 60年以上の経験を持つ、弊社にお任せください

三寶精機工業株式会社

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町405番地
TEL 045-822-3561 FAX 045-824-0151

eigyou@sanpo-seiki.com
<https://www.sanpo-seiki.com>



昌運工作所製 精密旋盤
のオーバーホール事例



市工連からのお知らせ

第43回 工業技術見本市 テクニカルショウヨコハマ2022開催のご案内

首都圏最大級の工業技術・製品見本市「テクニカルショウヨコハマ2022」がハイブリット（リアル＋オンライン）で開催されます。ぜひご来場・閲覧ください。

- 1 会 期 令和4年2月2日（水）～4日（金）10：00～17：00（リアル展示）
令和4年2月2日（水）～10日（木）9日間（オンライン展示）
- 2 会 場 パシフィコ横浜展示ホールA・B・C（横浜市西区みなとみらい1-1-1）（リアル展示）
公式ホームページ（オンライン展示）
- 3 入場料 リアル展示オンライン展示ともに無料、リアル展示は登録制
- 4 主 催 （公財）神奈川産業振興センター、（一社）横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市

就職サポートセンター事業

横浜市就職サポートセンターでは、採用意欲のある企業様と、若年者、再就職に意欲のある女性、さらに社会経験を積んだミドルエイジの方との橋渡しを行っています。

インターンシップ受入れにご興味のある企業様は、ぜひ就職サポートセンターにご連絡ください。

本事業は、株式会社パソナが横浜市より運営を受託し、市工連が協力しています。

☆第3期インターンシップ

企業交流会：2022年2月16日・17日

会 場：技能文化会館 8 F

募集企業数：16社

☆シニア向けイベント（対象は65歳以上の方）

企業説明会：2022年3月10日

会 場：技能文化会館 8 F

募集企業数：4～5社

就職サポートセンター運営事務局：横浜市中区万代町2丁目4番地7 横浜市民技能文化会館 3階
TEL 045-548-3132

◆ 会員情報交換 ◆



NIPPA
図面一枚で
材料調達から
製品化までを
トータルサポート
いたします。

ソルト焼入れ 真空焼入れ 高周波

総合金属熱処理加工

すべては製品の
価値向上のために

焼入れによる歪みや歪を考慮した総合熱処理加工
新羽金属工業株式会社

〒223-0057 横浜市港北区新羽町964-18
TEL: 045-543-2813 FAX: 045-543-2278
info@nippa-kk.co.jp
https://nippa-kk.co.jp/

横浜市シルバー人材センターを活用してみませんか？

公益財団法人横浜市シルバー人材センターでは就業意欲を持っている会員が市内全域に約 10,000 名在籍しており、そのうち約 3,500 名が下記のように様々な資格や豊富な経験を持っています。当センターをご活用するメリットとしては大きく 3 つございます。

「採用コスト 0 円」

採用に関する手間や費用は必要ありません。求人広告費、応募者管理・選考などの採用の関する負担が無くなります。ご依頼はお電話一本で承ります。

「労務費 0 円」

健康保険料、厚生年金、労働保険・賞与、教育費等の労務管理費や福利厚生費などはかかりません。※当センターでは賃金（配分金）の 10%～20%を手数料として頂戴します。

「必要な期間に必要な人数・時間だけ」

繁忙期のみ、1 日 1～3 時間の短時間の仕事な

ど、必要な期間で必要な人数・時間だけの契約なので、余分な人件費を抑えることができます。

お客様からは「CAD 業務で機械設計図、フロー図を作成してもらい即戦力で助かっています。」「依頼した結果、直接雇用にくらべ人件費が年間 250 万円削減することができました。」といったお声をいただいております。

パソコン入力、封入発送、倉庫管理、棚卸、事務所清掃等軽易なお仕事はもちろん、シニアの経験と資格を活かしてあらゆるニーズに対応することができます。「繁忙期だけ人手が足りない」、「わずかな時間だけ頼みたい」とき、まずはご連絡ください。

センター職員がお伺いして予算に合わせてご提案いたします。お電話、ZOOMでもご相談承ります。

【お問合わせ先】

事業企画課 電話 045-847-1800



【登録資格所有者（3,531 人）】令和 3 年 7 月現在

製造系	789人	建築系	565人	ビジネス・士業系	145人	医療福祉系	670人
有機溶剤作業主任者	14	管工事施工技士（1.2 級）	20	FP技能検定2級	7	エックス線作業主任者	6
特定化学物質等主任者	6	玉掛技能者	52	衛生管理者（第1.2 種）	43	ホームヘルパー（1.2.3 級）	499
自動車整備士（2 級）	7	建設機械施工技士1級	6	基本情報技術者	14	医療事務士	5
酸欠危険作業主任2種	8	建設業経理士（2 級）	6	行政書士	12	介護支援専門員	19
危険物取扱者（甲乙丙種）	385	建築士（1.2 級）	60	社会保険労務士	5	介護職員初任者研修修了者	15
管理業務主任者	22	建築施工管理技士（1.2 級）	27	証券外務員	6	介護福祉士	62
貨物事業運行管理者	10	公害防止管理者	25	税理士	5	看護師	10
フォークリフト技能者	330	高所作業車運転技能者	9	中小企業診断士	6	管理栄養士	5
エネルギー管理士	7	小型移動式クレーン	8	秘書検定2級	7	救急救命士	11
施設管理系	578人	造園施工管理技士（1.2 級）	35	簿記検定（日商2級）	40	産業カウンセラー	9
ガス溶接技能者	84	測量士	19	サービス・飲食系	333人	歯科衛生士	6
ビルクリーニング技能	11	電気工事士（第1.2 種）	161	カラーコーディネーター	5	歯科技工士	5
ボイラー技士（1.2 級）	152	電気工事施工管理（1.2 級）	29	キャリアカウンセラー	5	社会福祉士	5
消防設備士（甲乙種）	14	電気主任技術者（第2.3 種）	39	職業訓練指導員	28	准看護師	7
消防設備点検資格（第1.2 種）	17	土木施工管理技士（1.2 級）	69	栄養士	17	福祉住環境コーディネーター	6
宅地建物取引主任者	143	語学系	128人	食品衛生管理者	14	教育系	315人
防火管理者	157	TOEIC730点～	11	食品衛生責任者	18	高等学校教諭免許	83
IT関連	8人	実用英語検定（1.2 級）	99	調理師	27	小学校教諭免許	36
第1種情報処理技術者	3	実用英語検定準1級	8	総合旅行業務管理者	219	中学校教諭免許	98
ITサポート	5	日本漢字能力検定2級	10			保育士・幼稚園教諭免許	98

情報通信テクノロジーのスペシャリストとして

創立以来、約半世紀にわたり一貫して通信機器などの各種電子機器を手掛けてきた海洋電子工業は通信テクノロジーのスペシャリスト企業として誠心誠意、顧客満足志向を一念に発展を続けてきました。

豊富な技術ノウハウをベースに現在ではその守備範囲を広め顧客のニーズに柔軟に対応した製品の開発・設計・製造・整備業務を全国規模で展開しております。



本社

〒 236-0002 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町 12-51
TEL 045-771-1241 FAX 045-771-1248

広島事業所

〒 737-0161 広島県呉市郷原町字一ノ松光山 2507-915
TEL 0823-77-1241 FAX 0823-77-1435

佐世保事業所

〒 857-0401 長崎県佐世保市小佐々町黒石 339-61
TEL 0956-68-3411 FAX 0956-68-3449



海洋電子工業株式会社



水と空気の未来を考える
総合建築設備企業



心地よい暮らしの実現のために

わたしたちの生活に欠かせない「水」と「空気」

東京や神奈川を中心に、新築マンションの機械設備工事(給排水衛生設備、空調調和換気設備)を実施しています。

生活に必要な不可欠なライフラインの整備をより安全に、スムーズに、お客様のもとへお届けするため、

わたしたちは、3Sブランドを推進し、心地よい暮らしを実現します。

株式会社 エステック

取締役会長 横山 敦子
代表取締役 鈴木 紀慶

〒232-0015

神奈川県横浜市南区共進町2-49-1

TEL 045-716-2580

FAX 045-716-2524

<http://www.stec-k.jp>

横浜市が実施する中小企業向けの福利厚生サービス

横浜で頑張る企業を応援

ハマふれんど

安心で社員に笑顔を



お得なサービスが満載！



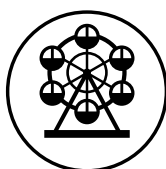
給付金

入学祝金
5,000円他



宿泊

年間
1万円補助



レジャー

割引でお得



人間ドック

補助あり
※健保との併用は
対象外の場合あり



グルメ

全国チェーン店
・グルメ券割引



スポーツ観戦

割引でお得



ベネフィット
ステーション

全国サービス
割引でお得

ハマふれんどは、横浜市勤労者福祉共済の愛称で、横浜市が実施する**市内中小企業向けの福利厚生制度**です。昭和45年に発足し、市内で働く皆様の福利厚生の充実と、企業の振興に寄与することを目的としています。

【ご加入条件】**横浜市内にある従業員300名以下の事業所** ※「常勤」の方は全員加入となります。

※個人事業主・公益法人・病院・NPOなどもご加入いただけます。事業所の福利厚生制度のため、事業を営まない個人でのご加入はできません。

約4,400事業所、約71,500名が加入中！中小企業も大手並みの福利厚生を！



ガイドブック

※年1回発行、会員一人1冊配布
約100ページに渡り情報が満載

<配布物>



会報誌

※レジャー補助券、会員限定イベントなど
旬でお得な情報が満載

年8回
発行

『横浜市』の制度だから安心！

導入メリット

- 手間いらず
 - 低コスト
 - ワークライフバランス支援
- ※2親等以内の親族まで利用OK

期待される効果

- 社員満足度向上、生産性の向上
- 採用強化、離職防止
- パートタイム・有期雇用労働法
(2021年4月施行) への対応

入会金なし・不課税
ひとり月々500円で充実の福利厚生！新規加入事業所募集中！

お問合せ先・資料請求はこちら

横浜市勤労者福祉共済（ハマふれんど）

●お問合せ ☎045-662-4435

🌐 <https://www.hamafriend.jp/> ハマふれ 検索